

大野市公共下水道事業審議会



大野市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

令和8年9月1日

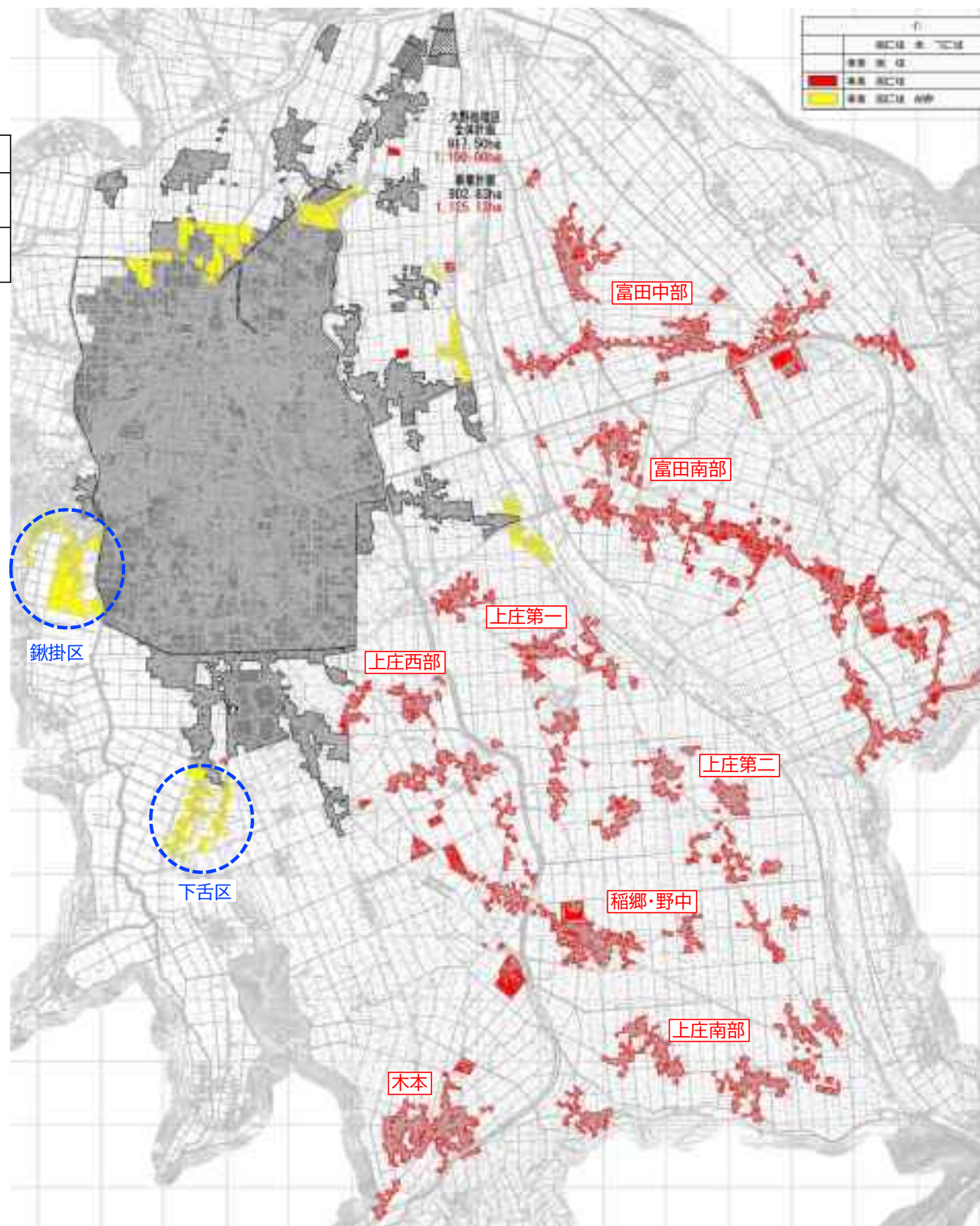
(1) 公共下水道事業の進捗状況について

公共下水道計画の見直し

	前回計画	今回計画
基本(全体)計画	917.5ha (平成29年9月)	1,150.0ha (令和8年3月)
事業(認可)計画	902.83ha (平成30年3月)	1,125.13ha (令和8年2月)

主な変更点

- ・鋤掛・下舌区などを削除
- ・公共へ統合する8農業集落排水を追加



公共下水道の整備状況

○整備計画

既計画 863.2ha

既認可 838.3ha

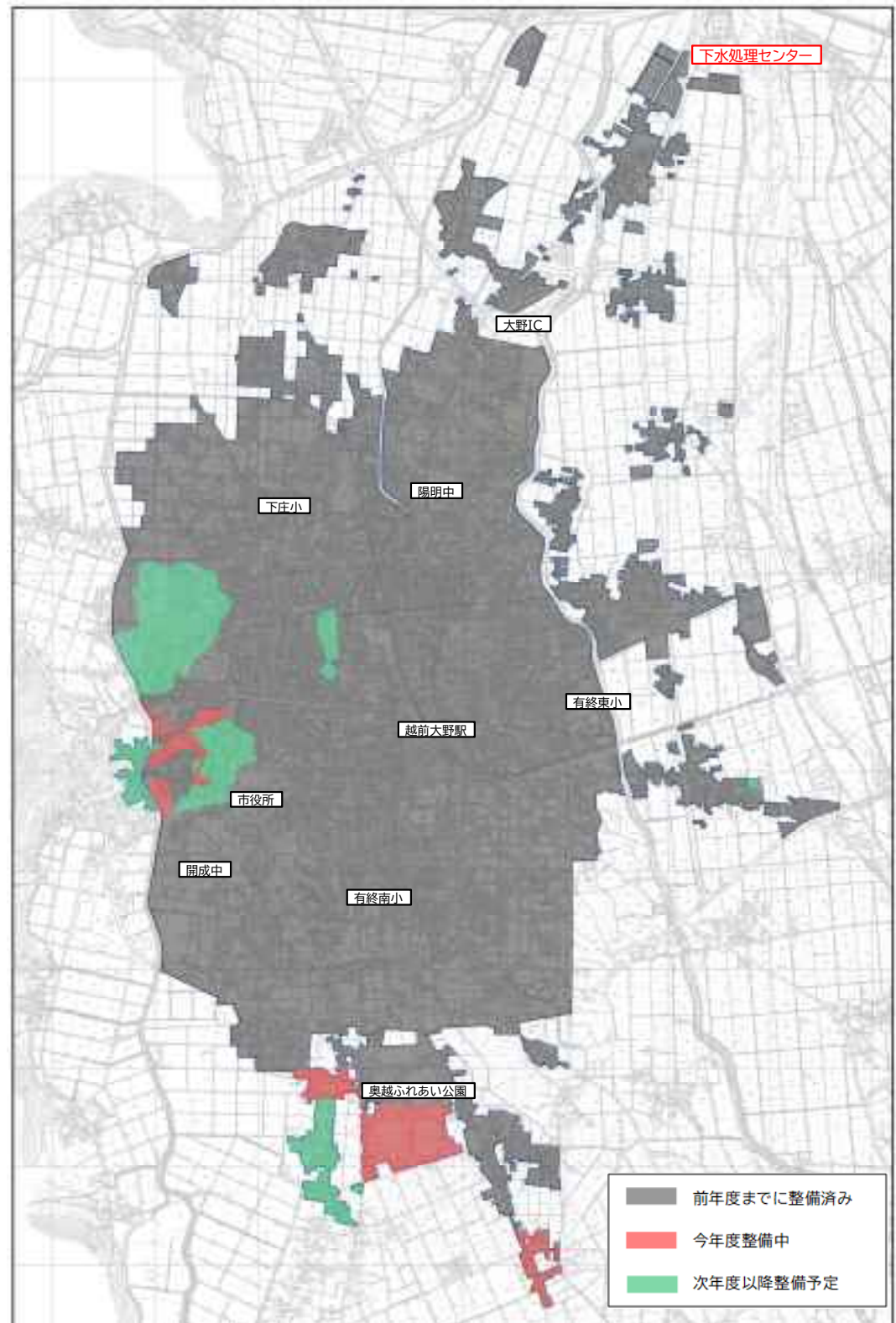
○令和7年度末現在

整備済区域 約774.8ha

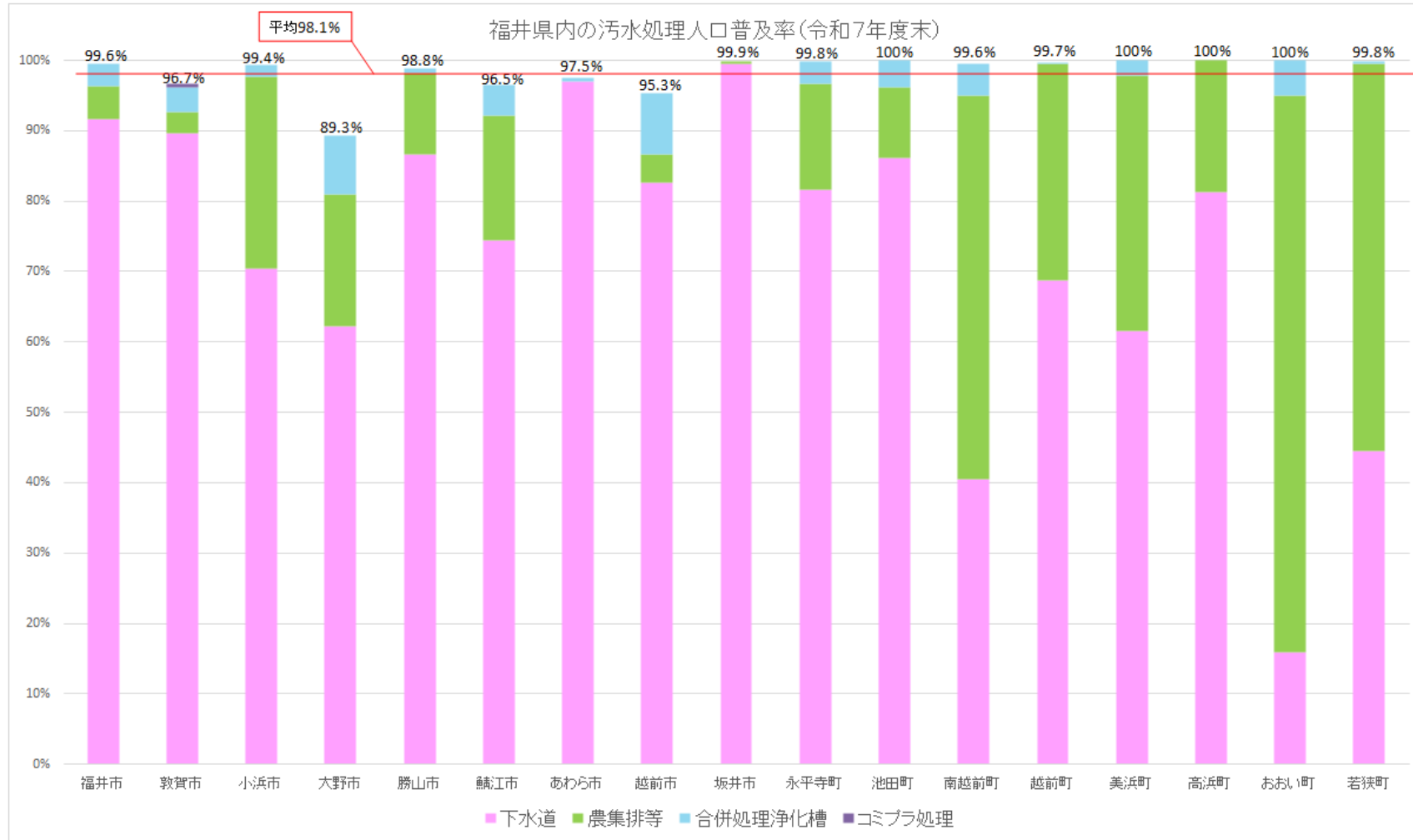
整備率

(対既計画) 89.7%

(対既認可) 92.4%



福井県内市町の汚水処理人口普及率（令和7年度末）



	汚水処理人口普及率			
		公共下水道	農業集落排水	合併処理浄化槽
福井県平均	98.1%	84.4%	10.3%	3.4%
大野市	89.3%	62.2%	18.8%	8.3%

公共下水道の供用開始

(令和7年度末時点)

供用開始区域面積 659.2ha

対象世帯数 7,318世帯

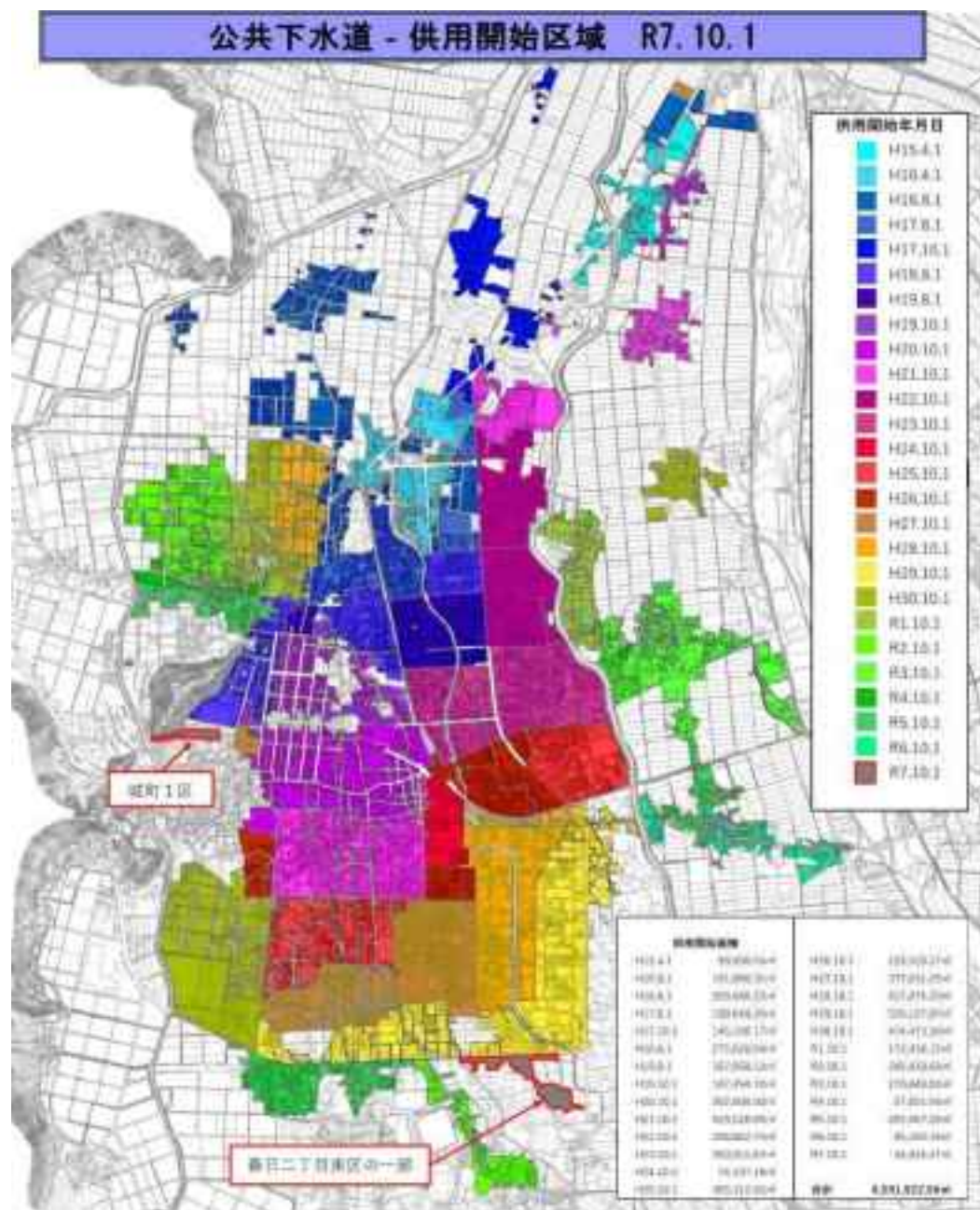
汚水処理人口 18,017人…①

うち接続世帯数 2,952世帯

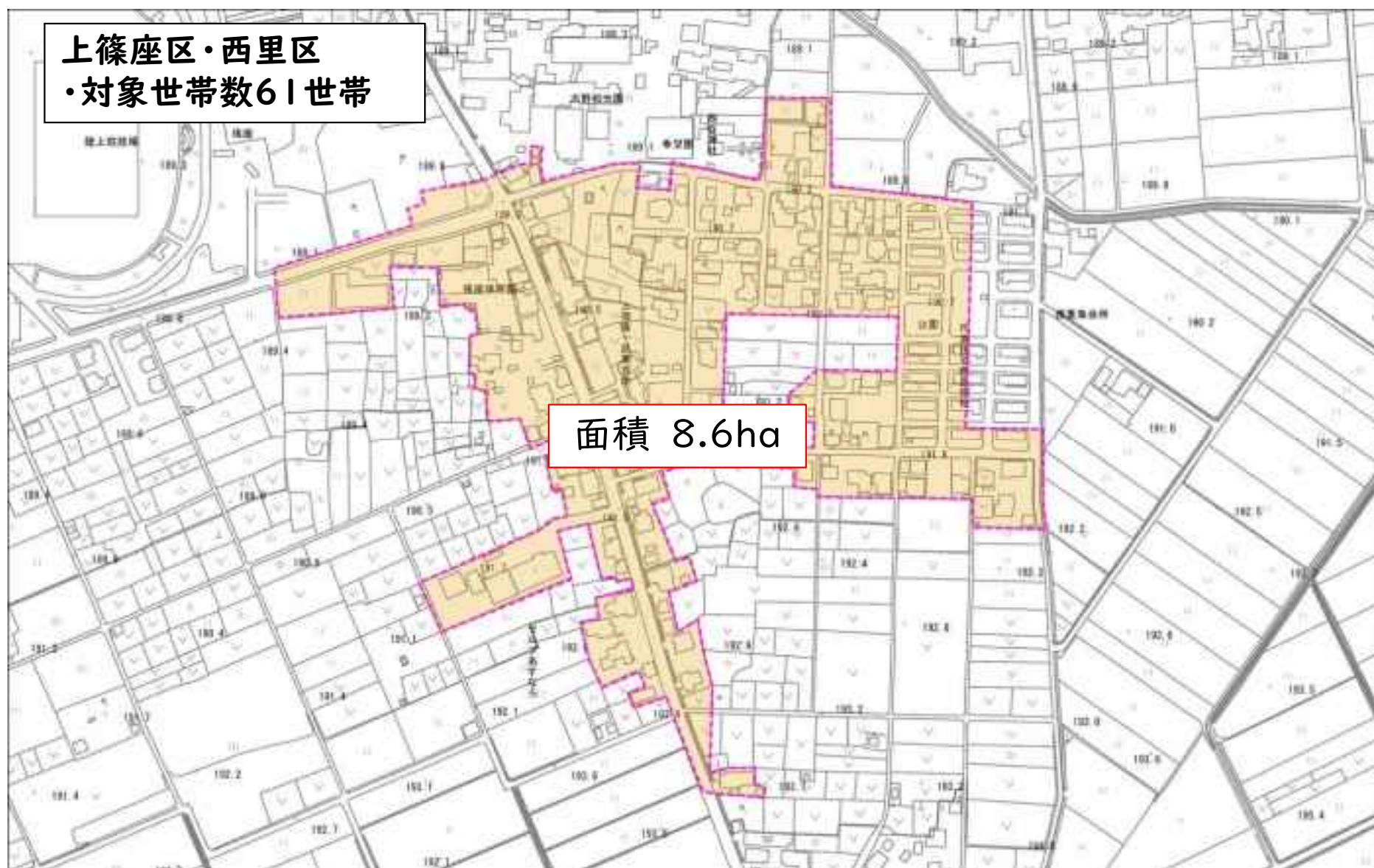
接続人口 7,868人…②

水洗化率(人口比率 ②/①)

43.7%



令和8年度（10月1日）供用開始区域【1/2】



令和8年度（10月1日）供用開始区域【2/2】

元町(七間通り)の一部
・対象世帯数20世帯

面積 2.3ha

Topographic map showing the area around the 'Daiho' (浄化センター) facility. The facility is highlighted in yellow and labeled '面積 0.5ha'. The map shows surrounding land parcels with elevation contours and a river to the right.

水洗化率向上の対策【1/2】

1. 普及啓発

- 広報おおの9月号 特集記事
公共下水道へつなぐメリットの解説、工事費用の補助について掲載
- 下水道の日(9/10)パネル展
市役所市民ホールに下水道事業の啓発パネルと大野市(イトヨ)のマンホールを展示(8/31~9/11)
- 小学生の下水処理センター見学(7校187人)8/20時点
- 下水処理センター見学&デイキャンプ(8/8)
- 越前おおの産業と食彩フェア出展予定(10/17、18)



水洗化率向上の対策【2/2】

2. 加入促進(8～11月)

- 戸別訪問 約1,060件

うち 一般家庭 約1,000件

排水工事指定工事店 24件

アパートオーナー 24件

福祉事務所など 11件

3. 排水設備に伴う助成制度

- ご近所接続奨励金
- 水洗便所等改造資金の利子補給制度
- 合併処理浄化槽から下水道への切替補助
- 水洗化促進奨励金

ご近所接続奨励金

ご近所同士でグループを作り、一言に公共下水道への接続工事を行った場合、奨励金を交付します。

制度の利用には、以下の条件があります

- ご近所同士の2棟以上の家屋などでグループをすること
- 単独処理浄化槽またはくみ取式トイレからの接続であること
- 新築や改築による接続工事でないこと
- 同一工事店の工事であること
- グループ内の全ての排水設備等計画確認申請の市の受け付けが3カ月の範囲内になること



グループ構成	奨励金額(1棟当たり)
2棟	30,000円
3棟	60,000円
4棟	80,000円
5棟以上	100,000円

奨励金対象外 ○新築や改築 ○合併処理浄化槽からの接続

ご近所接続奨励金制度の実績

現行のご近所接続奨励金制度

- 期間 令和6年4月1日～令和9年3月31日
- 奨励金額 2棟:3万円 3棟:6万円 4棟:8万円 5棟以上:10万円
- グループ 同一行政区内又は別行政区で互いに概ね200m圏内
- 実績
 - 令和3年度:4件(2棟3件、3棟1件)
 - 令和4年度:2件(2棟2件)
 - 令和5年度:2件(2棟2件)
 - 令和6年度:2件(2棟1件、5棟1件)
 - 令和7年度:0件
 - 令和8年度:1件(2棟)※8/20時点
- 前回の改正 令和3～5年度の奨励金額は一律5万円だったところ、令和6年度からグループ件数に応じて段階的に上げるよう改正した